



東風

〇月〇日

『明るく伸びる子』

〇考える子 〇助け合う子 〇やりぬく子
〇じょうぶな子

【経営の重点】

「なりたい」を支える学校

～成長・感謝・希望～

令和7年9月30日発行 第7号

前期終了～ふりかえりの大切さ 後期開始～「ありがとう」があふれる学校に

9月26日(金)、95日間の前期を締めくくる終業式を行いました。校長からは次のように話しました。

今日で 95 日間あった前期が終了します。この半年で、自分が成長できたかどうかをふりかえってみましょう。例えば…

- ①あいさつは、自分から、元気よく、できたでしょうか？
- ②話を聞くときは、相手を見て、メッセージを受け止めることができたでしょうか？
- ③毎日1時間1時間の授業で、学習課題に向かって一生懸命取り組むことができたでしょうか？
- ④思いやりをもって行動することができたでしょうか？(きまりを守る、やさしい言葉がけ)

教室に戻ったら、今度は自分で立てた目標をクリアできたかをふりかえってみて下さい。クリアできたかどうかは大切なことですが、もっと大事なことがあります。それは、どうしてうまくいったか？どうして失敗したのか？という理由です。成功したとき、自分が何をしていたか？ぜひ、成功の秘訣を見つけてください。失敗した時はどんなことをしていたのか？それが分かれば、次は上手いくように方法を考えます。どのように取り組んだらいいのか分かれば、それは一生の財産になります！「明日からやる」「来週からやる」「来年からやる」ではなく、今から、できることから始めてみましょう。

後期に向けて、私から皆さんに考えてもらいたいことがあります。それは「ありがとう」という言葉についてです。友だちやお家の人、自分の周りにいる人に何かしてもらったら、「ありがとう」って伝えていいますか？もし「ありがとう」って伝えることができて人は、相手の思いやりや優しさに気付ける人です。「ありがとう」って言うてもらうことはありますか？「ありがとう」って言うてもらっている人は、周りの人に思いやりをもって接している心の優しい人です。

後期は、学習発表会があり、閉校式があり、そして東小学校は最後になります。残り半年、あと106日で東小学校は閉校となります。残り時間を、今の仲間と「ありがとう」があふれる温かい学校で過ごせばいいと思います。そして、学習にしっかり打ち込む力、友達と協力して取り組む力などしっかり力を付けて、自信をもって新しい中央学園に進んでほしいと思います。

終業式のあと、1年生の児童から「校長先生が話していた1つ目から3つ目までのことはできていたんですけど、4つ目のことが思い出せなくて…教えてください」と質問がありました。本当に嬉しかったです。聞けば、学級の代表として質問してくれたとのことでした。1年生教室で、終業式のあと、しっかりと振り返りをしてくれました。こうした姿勢が、自らを伸ばし、鍛え、明日の充実につながっていくのだろうと感じました。

後期が始まりました。かけがえのない東小学校での時間。一日一日を、1時間1時間を大切に積み重ねて、自分たちで学び、楽しい時間を創り出していけるよう、子どもたちを支え続けてまいります。

草の根教育実習・職場体験

16(火)～19日(金)に、草の根教育実習が行われました。草の根教育実習とは、教員志望の大学生を短期間で受け入れる教育実習のことです。昨年度に引き続き、糟屋先生と江良先生の2名が本校を希望して教員の体験を行いました。

4日間の実習でしたが、子どもたちの登下校を見守り、学級で給食時間や休み時間とともに過ごし、授業づくりを行う等貴重な体験を通して、「来年も岩内に来たい」と、教職のやりがいを感じていました。本校職員も若さあふれる実習生のひたむきに児童と向き合う姿に触れることで初心に立ち返ることができました。

また、岩内第一中学校の先輩3名が、24日(水)、25日(木)に「職場体験」で本校を訪れました。授業参観や教員の補助を行い、休み時間や給食時間も子どもたちの中に入り楽しく活動していました。子どもたちも年の近い中学生に親近感をもって接していました。

実習生は、この教育実習の体験を通して、教職の魅力ややりがいを実感していました。これからの教育を担う人材になることを期待しています。



秋の交通安全運動

16日(火)～18日(木)の3日間、保護者の皆様には、お忙しい時間帯にもかかわらず、子どもたちの登下校時や放課後の自転車の乗り方の様子を見ていただきありがとうございました。

この期間、職員も巡回を行いました。児童は、登下校時の歩行の仕方はよくできていました。

子どもたちの命を守るため、学校では定期的に指導を行います。ご家庭でも声かけをよろしくお願い致します。また、この期間に限らず、児童が事故につながる自転車の乗り方やマナーに反することを見かけたら、学校までご連絡下さい。よろしくお願い致します。



ヤクルト出前授業

22日(月)、24日(水)に1～4年生は、株式会社ヤクルトの方を講師に招き、食育「おなか元気教室」で生活習慣の大切さについて学習しました。子どもたちに分かりやすいように、クイズや具体物を用意いただき、「早ね、早おき、朝ごはん、朝うんち」をテーマに、おなか(腸)の働きについて教えていただきました。

児童が自分の生活を振り返り、望ましい姿を考えるよい機会をいただきました。ありがとうございました。



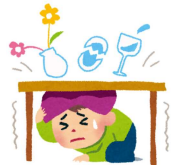
1日防災学校を行いました

11日(木)2校時に地震を想定した避難訓練を実施しました。地震発生放送後、机の下で身体を守り、揺れがおさまった後に素早くグラウンドに避難しました。先生の指示に従い、落ち着いて「おかしも(押さない、駆けない、しゃべらない、戻らない)」を守り避難することができました。

今回は学校での地震を想定した訓練でしたが、地震はいつ・どこで発生するか分かりません。休日や放課後、友達と遊んでいるときやご家庭で留守番をしているときかもしれません。ご家庭でも万が一に備えて、避難経路などを確認し「自分の命は自分で守る」ことについてお話しして頂ければと思います。

また、その後、6年生が水消火器の訓練を行いました。消火器の重さに戸惑いながらも使い方や消火の方法について学ぶことができました。

3時間目には、岩内町役場の危機管理課の方を講師として招き、4年生が岩内町の防災対策について学びました。岩内町で起こり得る災害について、クイズ形式で授業を進めていただきました。子どもたちは、楽しく災害についての学びを深め、社会科「自然災害にそなえるまちづくり」の学習に生かすことができました。また、避難所の体験も行いました。段ボールベッドの頑丈さや簡易間仕切りの快適さを体験しました。この学習を通して、災害への備えの大切さについて学びました。ありがとうございました。



エスポラーダ北海道出前授業

2日(火)に北海道フットサルチーム「エスポラーダ北海道」スクールダイレクターの吉田順省様(イケメンコーチ)を講師に、2年生は体育、6年生は道徳の出前授業を行いました。

2年生は、ドリブルのコツやボールの蹴り方、パスの仕方などを楽しく教えていただきました。コーチと2年生チームとの対戦ゲームでは、ゴールをたくさん決めて大喜びでした。サッカーの基本的な動きだけではなく、運動の楽しさやチームワークの大切さをプロの方から学ぶ貴重な機会となりました。

6年生は、「夢は続くよどこまでも」という演目で講演していただきました。生い立ちとともに、サッカー人生の中での挫折や困難にぶつかっても、夢を持つことの大切さや諦めない気持ち、またそれに伴う様々な経験の中で得たことを様々な角度からお話をしていただきました。

このような貴重な機会をいただきました北海道エスポラーダ様には心より感謝いたします。ありがとうございました。